●単元の進行表

【ステップの流れ】　　【教師のタイムスケジュール】

☆それとなく、自動販売機や空き缶の話題を生活の中でだしておく。

☆STEP１で動機付けをするために、児童の認識をゆさぶるような画像や情報を用意する。

STEP　1
空き缶ポイ捨てと自動販売機について考えよう
○空き缶ポイ捨てや自動販売機について思っていることを出し合う。

・（児）ワークシートを配布する。

STEP　1
空き缶ポイ捨てと自動販売機について考えよう
○自動販売機について調べたいことを考える

・（児）ワークシートを配布する。

☆児童からでてきた追求していきたい問題を把握しておく。
☆児童が調べていく方法についても見通しをたてる。

調べに行く２～3 日前までに
☆インターネット上の情報に簡単にたどりつけるようにリンク集を作成したり、自動販売機製造会社の資料を用意したり、児童が調べに行くであろう店に前もって連絡をいれ趣旨や目的を説明し、打ち合わせをしておく。

STEP　2
自動販売機についてもっとよく知ろう
○自動販売機やポイ捨ての実態について、もっとくわしく調べる計画を立てる。

・（児）ワークシートを配布する。
・（児）調べ活動の目的、マナーを確認する。

STEP　2
自動販売機についてもっとよく知ろう
○計画にしたがって、各自で方法を選びながら、調べ活動を行う。

☆児童がホームページにまとめやすいようにワークシート的にホームページの雛型をつくっておいてもよい。
☆また、メモ的に調べたことを記録していくためのワークシートも作成してもよい。
・（児）調べ活動の目的、マナーを確認する。

STEP　3
調べたことをホームページにまとめよう
○調べてわかったことや自動販売機やポイ捨てに対する自分の考えがうまく伝わるように工夫してまとめる。

☆STEP４で活用できるようにそれぞれが作ったホームページをみんなで見ることができるように準備しておく。

☆話し合ったことから、出てきた課題やアイデアを記録していくためのワークシートを作成してもよい。STEP３で作成したページを資料として話し合えるように準備する。

STEP　4
空き缶ポイ捨てを減らす方法と自分たちにできることを話し合おう。
○空き缶ポイ捨てを減らす方法や、調べているうちにでてきた課題について話し合う。

☆未来の自動販売機をイラストや文であらわす時、児童が選択できるようにコンピュータや紙などいろいろなメディアを用意しておく。

☆自分たちが考えた未来の自動販売機を提案できるよう、自動販売機製造会社にあらかじめ依頼しておく。また、ホームページに対する感想をもらえる学校があれば依頼しておきフィードバックをもらう。

STEP　5
未来の町での自動販売機を考えよう
○自動販売機に対する自分たちの思いが伝わる未来の自販機をイラストや文でまとめる。